

# NPO法人はりま里山研究所の紹介

## 設立

- 2003年7月 特定非営利活動法人千姫プロジェクト
- 2006年1月 姫路市香寺町南部の里山整備開始
- 2013年4月 はりま里山研究所設置
- 2014年4月 定款変更でNPO法人はりま里山研究所

url: <http://www.satoyama-lab.org>

Email: [info@satoyama-lab.org](mailto:info@satoyama-lab.org)

# NPOの事業

- 環境の保全を図る活動と研究→2.5haの里山林整備、生物多様性の保全活動
- 社会教育の推進を図る活動と研究→サイエンスカフェ、里山地域づくりカフェ(予定)の実施
- 里山から里海までの環境での活動と研究→小中高・大学の教育支援、うちエコキッズ開発研究
- 地域交流によるまちづくりの推進を図る活動と研究→春と秋に開催の地域交流イベント、ジャコウアゲハの活動
- 環境教育を通じた子どもの健全育成を図る活動と研究→キッズサイエンスクラブ及びプレーパークの実施、小学校や自治体の環境教育との連携

# 里山整備と生物多様性

香寺町南部の里山2.5haを2006年から整備・管理、毎月1回、第2日曜9:00-定期で整備活動



100 ft  
20 m

SWEETS

サイエンス・カフェでは、季節やその日のテーマに合わせた手作りのお菓子をお出ししています。里山で採れる木の葉やハーブなどを扱い、里山うぶならではの、こざっぱり味のないスイーツをお楽しみいただけます。また、シフォンケーキの材料に夢工房さんの「夢米粉」を使用するなど、地元企業との材料を積極的に使うことも心がけています。

2013年度

2013.6.9.

（後の森から見た世界）  
「てんとうむしが遊ぶ里山」



夢米粉のシフォンに、里山で採れたクワの実とミント、チョコレートで作ったてんとうむしを添えて。

9.8.（放射能）  
「初秋の里山」

夢米粉のシフォンに、里山で採れたナツハゼの実、秋のフルーツ（葡萄・梨・さくらんぼ）とチョコレート細工を添えて。

日付. (その日のテーマ)  
「お菓子の名前」  
お菓子の説明

10.13. (熱帯雨林)  
「秋の里山」

里山で採れた紫栗をペーストにして採り込んだ夢米粉のシフォンに、同じ紫栗の流し液を添えて。



11.10. (ジャコウアゲハ)  
「ジャコウアゲハが飛び交う里山」

夢米粉のシフォンに、紅葉林風のコンドーム、チョコレートで作ったジャコウアゲハを添えて。

12.8. (ピオターフ)  
「水辺の風景」

リング型で焼いた夢米粉のシフォンに、里山で採れたフコイチゴをフロップさせたソーステークを、ホワイトチョコレートのアキアカネを添えて。

2014.1.12. (兵庫の里山)  
「新春の里山」

リング型で焼いた夢米粉のシフォンに、里山で採れた紫栗の流し液を塗り、豆乳生クリームを入れ、紫栗とさつまいも、抹茶のペーストとでモンブラン。お正月らしく和テイストに仕上げました。里山の松葉、南天を添えて。



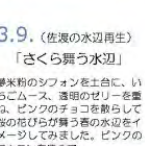
2.9. (熱帯雨林と人々の暮らし)  
「コーヒー・ミーツ・オランジェット」

自家製紫栗餅みかんを2日かけてオランジェットコンフィに、種かくれんで夢米粉のシフォンに混ぜ込みました。コンフィにチョコをくぐらせたオランジェットを添えて。



3.9. (佐渡の水辺再生)  
「さくら舞う水辺」

夢米粉のシフォンを土台に、いちごムース、透明ゼリーを塗ね。ピンクのチョコを動かして桜の花びらが舞う水辺をイメージしてみました。ピンクのマカロンを添えて。



2014.5.11.

2014年度

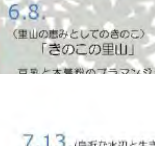
(山のもったいを生かす)  
「春の里山〜すみのれ〜」

ほうじ茶を混ぜ込んだ夢米粉のシフォンに、沖縄から届いた黒糖の生クリームをかけた。黒糖の餅三輪と作った小さなクッキーは、おからと夢米粉で作りました。おからではよりとほどけた後、サクサクとした食感に変わる茶葉は味わいのお菓子です。



6.8. (里山の恵みとしてのきのこ)  
「きのこの里山」

豆乳と夢米粉のクリームを



7.13. (徳石な水辺と生き物)  
「初夏の里川」

初夏の里川の水辺をイメージした、さわやかなラムネのゼリー。小さなフルーツを自由に見せ、美味を手抜きした小さな魚を泳がせています。



9.13. (BDF)  
「初秋の里山」

揚げ油がテーマだったので、お月見団子をイメージして揚げ団子をこねる。秋の格好い見せ始めの木々に見立てた紫栗餅のチョコチップと紫の流し液を添えて。



10.12. (磐城新雪と奇災)  
「秋の磐城断崖」

カボチャとココア生地のパウンドケーキを型は、紫栗のクリームを挟みました。上に乗せられた紫栗の流し液（アルグレイブ派）。実家とカボチャの皮のフロランタンを飾り添えお菓子を表現しました。



11.9. (無重力の世界)  
「里山と宇宙」

里山に自生する紫栗を使ったプリンに、半量前に作ったチョコレートと混ぜて息留に、丸いキャラメルポップコーンを飾り見立てました。朝採りのフコイチゴを添えて。



# サイエンスカフェ

● 講演テーマに合わせたスイーツとお茶を頂きながらの学習と交流が特徴

2015年1月の様子です。



2013年度

日付	タイトル	講師名	内容
1 4月21日	7.13. 身近な放光物質	熊谷 悠 (兵庫県立大学)	紫外線が当たるペンライトで、実際に蛍石等を照射して解説。
2 5月12日	7.13. MORIアマガエル	熊谷 悠 (兵庫県立大学)	里山でも毎年産卵が確認される切羽「山」の生態や分布について。
3 6月9日	昆虫の眼から見た世界	渡田 博司 (山形大学)	紫外線をカットするレンズを使って撮影した放光体を解説。
4 9月8日	身近な放射能を測ってみよう	熊谷 悠 (兵庫県立大学)	放射能についての解説と、実際に測定器を使用した放射能を出す物質の放射能を測定。
5 10月13日	快適な暮らしのための熱帯雨林	土川 豆家 (兵庫県立大学)	住環境における熱について「ゾー」や簡単な実験を交えて解説。
6 11月10日	ジャコウアゲハが飛び交う街づくり	上田 俊樹 (兵庫県立大学)	ジャコウアゲハの生態や、兵庫県における歴史や現状について。
7 12月6日	都市ですすむピオターフ作りのおもしろい実験	西谷 貴	震災後の神戸でのピオターフ作りと、その成果について解説。
8 1月12日	ひょうこの里山	山瀬敬太郎 (兵庫県立大学)	兵庫県の樹木、および里山を守るための様々な取り組みを解説。
9 2月9日	熱帯雨林と人々の暮らし	原田 一宏 (兵庫県立大学)	熱帯雨林とその近隣地域における環境の解説とともに、産地のコーヒー3種を提供。
10 3月30日	佐渡島の水辺再生	渡田 光世 (兵庫県立大学)	佐渡島加茂川の水辺再生事業について地域住民や漁師との歩み解説。

2014年度

1 5月11日	山のもったいを生かす	原田真美子 (兵庫県立大学)	山のもったいとは？ 自然に対する日本古来の思想について。
2 6月8日	里山の恵みとしてのきのこ	鎌田 千景 (兵庫県立大学)	きのこの定義、特性、人・里山との結びつきや栽培について解説。きのこの食育クイズも好評だった。
3 7月13日	身近な水辺と生き物のおはなし	片野 崇 (兵庫県立大学)	石川の川川に住む生き物やその保護、県立大学の取り組みなど。
4 9月13日	BDF〜バ・イ・ティ・ビル・ノ〜	熊谷 悠 (兵庫県立大学)	BDFの解説と、化学実験を行って実際に産油からBDFを作成。
5 10月12日	磐城新雪と奇災防災	山口 博夫 (兵庫県立大学)	石川の磐城断崖についてや、震災の際の防災に関して詳しく解説。
6 11月9日	無重力の世界へご招待	河野 浩 (兵庫県立大学)	宇宙ステーションでの生活や無重力実験の映像を見ながら解説。
7 12月7日	放射能と除染	西岡 洋 (兵庫県立大学)	
8 1月11日	ジオパークへ行く	先山 謙 (兵庫県立大学)	

はりま山研究所の Science Cafe

環境や科学に関する教授や研究者などの専門の講師のお話を身近に聞ける、アットホームな雰囲気での学習会。コーヒーと手づくりのお菓子を召し上がりながらの、講師や参加者とのディスカッションも魅力です。

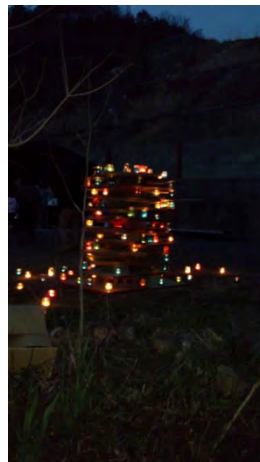
毎月第2日曜 (2015年度は毎月第1)  
13:00~15:00 予約制先着順  
参加費：500円 (お菓子・ドリンクつき)  
お申し込みは info@satoyama-lab.org

# 大学・高校・自治体との連携2014年度

- 大学の講義、フィールドワーク・実験での里山利用(兵庫県立大学)、植生調査
- 高等学校の学習支援(2校)、インスパイヤハイスクール・サイエンスパートナーシッププログラム
- 兵庫県環境政策課(エコレジャーハンティング)・姫路市環境政策室(春見つけ隊)との連携協力
- 小学校の環境学習の場として活用、保育園の園外保育協力



大学生の里山キャンドルナイト  
フィールドワークでの実習作品  
木を活かす学生課題コンペティション  
受賞



高校生への講義・実習風景

姫路市の環境学習



# サクラ・ツツジまつりand秋の里山まつり

地域交流・街づくりの一環として様々な活動を行っています。そのひとつが地域イベントです。2014年度はこども環境フォーラムとのコラボで。



ツツジの花の中での子どもフリーマーケット

ピザ窯でお楽しみ



秋のかえっこバザール



# 子どもの冒険広場(プレーパーク)

子どもが自然環境で遊びを通して成長し、学ぶ場です。多少の危険はありますがそれも学びの一つです。常時開催ですが、プレーリーダーとともに遊び学ぶのは月1回です。保護者プログラムも充実！



★プレーリーダーしょうかい★  
遊び方になやんだ時、困った時、手垢ってほしい時、気軽に声をかけてね！

<b>クマせんせい</b> クマ 里山ガーデンを作った、エライおじさん。実は、大学の先生。	<b>つよぼん</b> アライグマ 冒険ひろばのまどめ役の、ニコニコやさしいおじさん。	<b>Aちゃん</b> ラクガ 里山の心もどきで育った、山ならおまかせの自然遊びの達人！	<b>ちーぼー</b> クマ 林田で食のようちえんを覗いている、子どもの外遊びのプロ！
下の3人は、兵庫県立大学3回生の、学生プレーリーダーさんだよ！			
<b>ぼによ</b> ネコ アイデアさくれつ！森で走り回る元気っ娘。時々お褒めする子猫ちゃん。	<b>まっきー</b> クマ わたがし、木工なんでもござれの職人系女子大生。まじめなほんわかワンちゃん。	<b>けんち</b> シカ 華美系のやさしいお兄ちゃん。家は、バスケットボールの名人。	<b>ひっきー</b> クマ 里山ラボの専務員、お菓子やパン作り、クラフトも大好き。

# 研究活動と今後のNPOの方向？

2014年度のNPOの研究成果です。

幼児から大学院生・成人までを含めた対象にする社会教育活動と研究活動は全国的にも非常に珍しいと思います。

今後もフィールド活動、研究活動を通じた環境社会貢献と社会教育推進を進めていけたらと考えています。

